

令和7年度		指導計画・評価規準		2学年		教科名【技術・家庭科 家庭分野】		使用教科書【東京書籍】		指導者【大越 景子】	
学期	学習指導要領と単元名	学習内容	配当 時数	観点別評価規準			主な評価方法				
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度					
1	B 衣食住の生活 (6)住居の機能と安全な住まい方 ア(ア)家族の生活と住空間との関わり 住居の基本的な機能 (イ)家族の安全を考えた住空間の整え方 イ 家族の安全を考えた住空間の整え方の工夫 住まいの役割と安全な住まい方 (1)食事の役割と中学生の栄養の特徴 ア(ア)食事が果たす役割 (イ)中学生の栄養の特徴 健康に良い食習慣 イ 健康に良い食習慣の工夫 食事の役割 食生活 中学生に必要な栄養 (2)中学生に必要な栄養を満たす食事 ア(ア)栄養素の種類と働き、食品の栄養的特質 (イ)中学生の1日に必要な食品の種類と概量、 献立の作成方法 イ 中学生の1日分の献立の工夫 栄養素の種類とはたらき 食品に含まれる栄養素 一日分の献立作成	住まいの役割 ・家族の生活と住空間との関わり ・日本の住まいと住まい方 ・健康で快適な住まい ・安全・安心な住まい(家庭内事故、 災害への対策) ・持続可能な住生活を目指して DVD『生活騒音』 『快適に暮らす住居』 ・食事の役割 ・健康に良い食習慣 ・栄養素の種類と働き ・中学生の栄養の特徴 ・食品に含まれる栄養素 ・6つの食品群 ・食品群別摂取量の目安 ・1日の献立	7	・家族の生活と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	・家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を 見いだして課題を設定し、 解決策を構想し、考察したことを論理的に表現するなどして 課題を解決する力を身に付けている。	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	知識・技能 ・ペーパーテスト ・作業プリント ・ワークノート ・実技テスト ・作業の取り組み ・レポート				
								8	・生活の中で食事が果たす役割について理解している。 ・中学生に必要な栄養の特徴が分かり、健康に良い食習慣について理解している。 ・栄養素の種類と働きが分かり食品の栄養的な特質について理解している。 ・中学生の1日に必要な食品の種類と概量が分かり、1日分の献立作成の方法について理解している。	・自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定し、 解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして 課題を解決する力を身に付けている。 ・中学生の1日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、 解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現する などを身に付けている。	・より良い生活の実現に向けて、食事の役割と中学生の栄養の特徴について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
2	(3)日常食の調理と地域の食文化 ア(ア)用途に応じた食品の選択 (イ)食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理 (ウ)材料に適した加熱調理の仕方、 基礎的な日常食の調理 (エ)地域の食文化、 地域の食材を用いた和食の調理 イ 日常の1食分のための食品の選択と調理計画及び調理の工夫 日常食の調理実習 肉・魚・野菜 生鮮食品 加工食品 調理のための食品の選択と購入 家族のために食事作り 日本の食文化と和食の調理 持続可能な食生活	・食品の選択と購入 ・生鮮食品と加工食品 ・食品の保存と食中毒の防止 ・日常食の調理(野菜、肉、魚) ・地域の食文化 ・地域の食材を生かした和食の調理 ・持続可能な食生活を目指して ・調理実習の反省と評価 ・家族のために家庭実習を行い、レポートにまとめ、実習内容を発表 ・食生活、消費・環境の課題と実践	20	・日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。 ・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。	・日常の1食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について問題を見いだして課題を設定し、 解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、日常食の調理と食文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	主体的に学習に取り組む態度 ・発言 ・ワークノート ・作業プリント ・作業の取り組み ・レポート				